

第30回名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）対策協議会総会（書面開催）

議題（１）令和6年度収支決算

収入の部

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	増減額	摘 要
負担金	20,000,000	20,000,000	0	西尾市 10,000,000 蒲郡市 10,000,000
補助金	0	8,965,000	8,965,000	地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通再構築調査事業）
雑収入	0	8,600	8,600	決算利息
合 計	20,000,000	28,973,600	8,973,600	

支出の部

（単位：円）

科 目	予算額	決算額	増減額	摘 要
委託料	19,980,000	17,930,000	▲2,050,000	名鉄西尾・蒲郡線再構築等調査検討業務
租税公課	20,000	20,000	0	
合 計	20,000,000	17,950,000	▲2,050,000	

収入総額 28,973,600 円

支出総額 17,950,000 円

収支残高 11,023,600 円

収支残高 11,023,600 円は両市へ戻入

西尾市 5,511,800 円

蒲郡市 5,511,800 円

次年度繰越額 0 円

議題（２）名鉄蒲郡線鉄道事業再構築実施計画の策定

令和９年度から蒲郡線を対象としたみなし上下分離方式での鉄道支援を行うため、名鉄蒲郡線鉄道事業再構築実施計画を策定する。本計画は国土交通大臣の認定を受けることで社会資本整備総合交付金（地域公共交通再構築事業）の対象事業に位置付けられるものである。地域づくりの一環として、まちづくりや観光等と連携して、利用者利便につながる実効性のある利用促進策を実施するとともに、鉄道施設等の更新にあつては、さらなるコスト削減や国の社会資本整備総合交付金を活用することで、自治体及び事業者の費用負担を軽減し、利便性、持続性、生産性の高い交通ネットワークの実現を目指す。

なお、本計画は専門性も高いことから、専門業者（コンサル）に委託することとする。業者の選定方法は、指名型プロポーザルとし、スケジュールや内容等の詳細については、別添実施要領、特記仕様書等のおりとする。

議題（３）令和７年度収支予算（案）

収入の部

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
負担金	8,000,000	20,000,000	▲12,000,000	西尾市 4,000,000 蒲郡市 4,000,000
雑収入	1,000	0	1,000	決算利息
合 計	8,001,000	20,000,000	▲11,999,000	

支出の部

（単位：円）

科 目	本年度予算額	前年度予算額	増減額	摘 要
委託料	7,711,000	19,980,000	▲12,269,000	名鉄蒲郡線鉄道事業再構築 実施計画策定業務
租税公課	10,000	20,000	▲10,000	
予備費	280,000	0	280,000	
合 計	8,001,000	20,000,000	▲11,999,000	

※科目間の流用を認めるものとする。

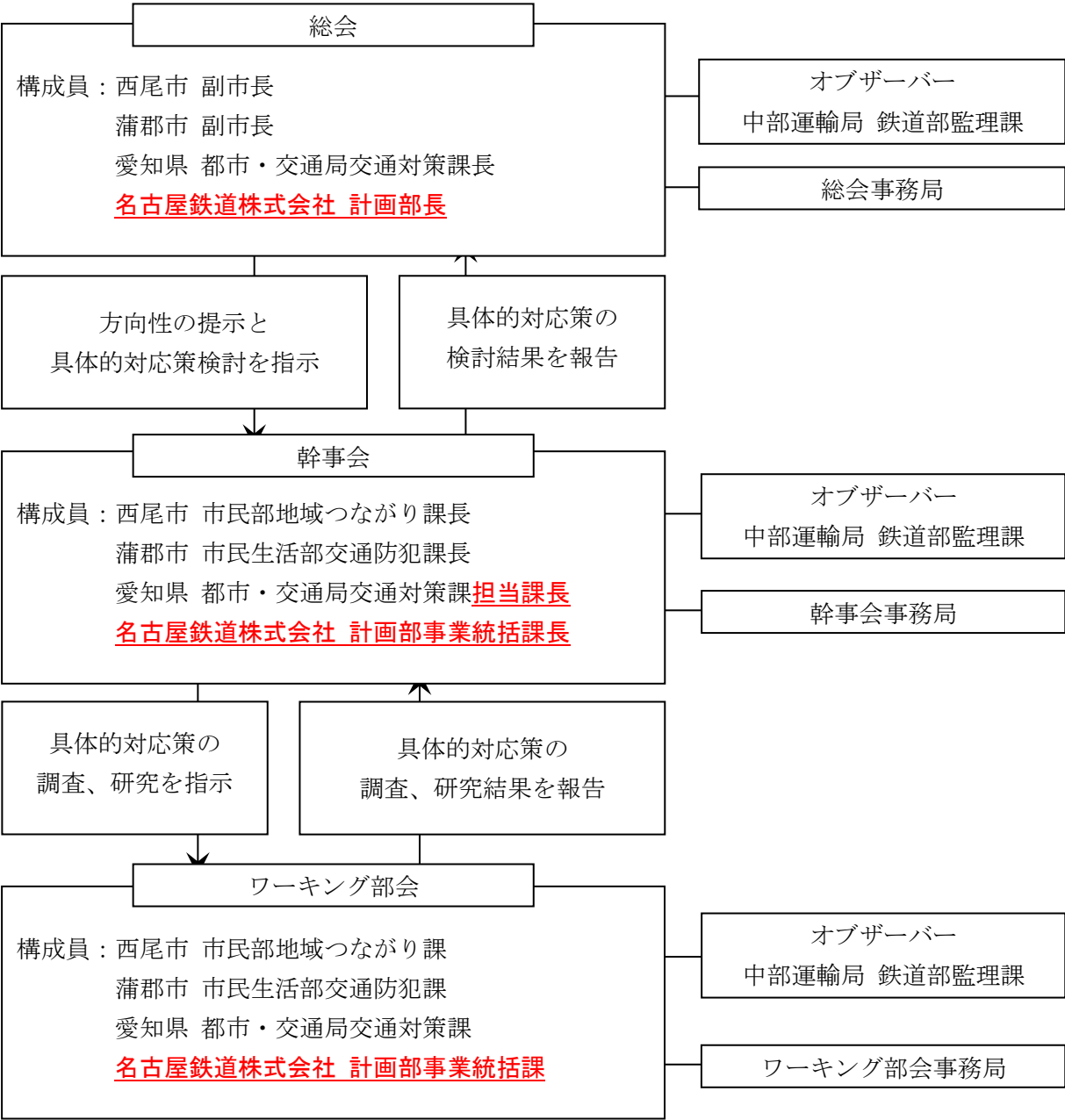
※委託業務の実施にあたっては、地域公共交通確保維持改善事業費補助金（地域公共交通再構築調査事業）を活用予定。

議題（４）名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）対策協議会規約の一部を改正する規約の制定

名鉄蒲郡線鉄道事業再構築実施計画の策定にあたり必要となり、また、機関の名称及び役職名の変更のため、名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）対策協議会規約の一部を改正する規約を次のように制定する。

名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）対策協議会規約の一部を改正する規約
名鉄西尾・蒲郡線（西尾駅～蒲郡駅）対策協議会規約の一部を次のように改正する。
別表を次のように改める。

別表（第５条関係）



附 則
この規約は、令和 7 年 5 月 2 0 日から施行する。

議題（５）名鉄蒲郡線鉄道事業再構築実施計画策定にかかるアドバイザーの依頼

名鉄蒲郡線鉄道事業再構築実施計画については、まちづくりの視点を踏まえ、実効性のある計画を策定する必要があることから、地域の公共交通に精通するとともに、豊富な経験と高い見識を持つ専門家からの情報提供や助言等を計画に反映させるため、西尾市、蒲郡市それぞれの地域公共交通会議から次の学識経験者をアドバイザーとして依頼する。

【西尾市】西尾市地域公共交通活性化協議会

松尾幸二郎氏（豊橋技術科学大学 建築・都市システム学系 准教授）

【蒲郡市】蒲郡市地域公共交通会議

松本幸正氏（名城大学 理工学部社会基盤デザイン工学科 教授）